



2025年12月23日
横浜信用金庫

《よこしん》景気動向調査結果について

—2025年10～12月期実績、2026年1～3月期予想—

横浜信用金庫（理事長 春日 隆）では、定例（四半期）の「景気動向調査」を実施いたしました。調査結果の概要は以下のとおりです。

記

【業況判断D I】全業種総合業況判断D Iは業況・売上額・収益D I共に改善

- 今期（2025年10～12月期）の全業種総合業況判断D Iは、前期比2.2ポイント上昇の11.7となった。来期（2026年1～3月期）は、今期比0.6ポイント低下の11.1を見込んでいる。
- 製造業の今期業況判断D Iは、前期比3.5ポイント上昇の14.2となった。来期は、今期比0.5ポイント上昇の14.7を見込んでいる。
- 非製造業の今期業況判断D Iは、前期比1.5ポイント上昇の10.4となった。来期は、今期比1.1ポイント低下の9.3を見込んでいる。

【特別調査】2026年（令和8年）の経営見通しについて

- | | |
|-------------------|------------------|
| ・2026年の日本の景気見通し | 普通（55.0%） |
| ・2026年の自社の業況（景気） | 普通（66.8%） |
| ・2026年の自社の売上額の見通し | 変わらない（53.4%） |
| ・自社の業況が上向く時期 | すでに上向いている（34.0%） |

<調査概要>

- 調査対象：当金庫取引先（法人・個人事業者）678先 有効回答数：676先
- 調査方法：営業店職員による聞き取り調査 調査時期：令和7年12月上旬
- ※その他詳細につきましては、「《よこしん》HP⇒法人のお客さま⇒景気動向調査」をご覧ください。

以上

== お問い合わせ先：経営企画部 根本・萩原（電話：045-680-6912） ==



横浜信用金庫